

障害支援区分への見直し

1. 障害支援区分モデル事業の回収状況

障害者総合支援法の成立以降、平成26年4月からの「障害支援区分」の施行に向け、以下の取り組みを実施してきたところ。

平成24年度：約200市区町村の協力の下、「障害程度区分」の詳細データ(約14,000件)を収集。(知的障害・精神障害の二次判定での引き上げ要因を検証)

平成25年度：新たな調査項目による認定調査や市町村審査会による審査判定を「障害支援区分モデル事業」として、約100市区町村において実施。

平成25年6月から実施した「障害支援区分モデル事業」は、10月18日現在、96市区町村から合計「2,611件」の結果報告を受けており、次項以降の検証作業は本データ(2,611件)を基に行っている。

人口規模別 回収状況

	人口規模						合計
	5万人未満	5万人以上 10万人未満	10万人以上 30万人未満	30万人以上 50万人未満	50万人以上 100万人未満	100万人以上	
市区町村数	28	13	23	13	11	8	96
回収件数	404	340	638	374	447	408	2,611

障害種別・区分別 回収状況

(単位:件数)

	現行(障害程度区分)の二次判定						合計
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	
全体	375	487	502	445	392	410	2,611
(身体)	126	164	185	203	203	290	1,171
(知的)	133	183	232	236	236	262	1,282
(精神)	141	180	179	129	62	50	741

身体・知的・精神の各障害の数値は、重複障害者を含むため、「各障害の合算数値」と「全体の数値」は一致しない。

2. 障害支援区分モデル事業の結果検証

(1) 「障害支援区分モデル事業 一次判定」×「障害支援区分モデル事業 二次判定」

検証 : 知的障害や精神障害について、一次判定(コンピュータ判定)で低く判定され、二次判定(市町村審査会)で引き上げる割合が高くなっていないか。

「障害支援区分モデル事業」における一次判定から二次判定での引き上げ率は、知的障害が15.8%(現行40.7%)、精神障害が21.9%(現行44.5%)と大きく低下しており、現行の判定式(コンピュータ判定式)との比較において、新たな判定式(案)は、知的障害や精神障害の特性をより反映できているものと考えられる。

また、引き上げ率が最も低い「身体障害」と、引き上げ率が最も高い「精神障害」における引き上げ率の乖離も9.9%ポイント(現行26.6%ポイント)まで改善されている。

障害種別・現行/モデル事業別 一次判定から二次判定での引き上げ率

	一次判定から二次判定での引き上げ率		
	現行(H23.10～H24.09)(a)	障害支援区分モデル事業(b)	差引(b)-(a)
全体	34.0%	15.6%	18.4%ポイント
(身体)	17.9%	12.0%	5.9%ポイント
(知的)	40.7%	15.8%	24.9%ポイント
(精神)	44.5%	21.9%	22.6%ポイント
乖離 (精神)-(身体)	26.6%ポイント	9.9%ポイント	16.7%ポイント

なお、区分別での比較では、一次判定が低いほど引き上げ率が高くなる傾向であるが、特に、『精神障害で一次判定が「区分1」の場合』の引き上げ率が35.9%と高くなっている。

障害種別・区分別 一次判定から二次判定での引き上げ率

	障害支援区分モデル事業の一次判定						
	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
全体	100.0%	24.3%	21.4%	19.1%	18.9%	13.2%	-
(身体)	100.0%	19.1%	20.6%	18.4%	17.3%	9.3%	-
(知的)	-	18.6%	22.7%	20.8%	22.2%	18.1%	-
(精神)	-	35.9%	25.5%	24.2%	19.8%	8.8%	-

(2) 「現行(障害程度区分) 二次判定」×「障害支援区分モデル事業 一次判定」

検証 : 新たな判定式(案)は、「現行(障害程度区分)の二次判定結果に“より近い”一次判定」が出る仕組みとなっているか。

「現行の二次判定」と「障害支援区分モデル事業の一次判定」との比較では、
 全体の一致率(±0)は49.4%であるが、
 前回認定時と心身の状態等に変動がないと想定されるケース()の一致率は80.0%、
 さらに、上下1区分の誤差(±1)までを含めた場合の一致率は98.0%
 となっており、現行の二次判定結果に“より近い”一次判定が出る仕組みとなっている。

() 「現行の二次判定」と「障害支援区分モデル事業の二次判定」が一致したケース(1,477件)

障害種別・誤差別 「現行の二次判定」と「障害支援区分モデル事業の一次判定」の比較(2,611件)

	現行二次判定 > モデル一次判定		一致 ±0	現行二次判定 < モデル一次判定	
	-2以上	-1		+1	+2以上
全体	2.3%	16.3%	49.4%	26.5%	5.5%
(身体)	2.6%	16.7%	51.9%	22.4%	6.5%
(知的)	1.1%	15.0%	51.2%	28.0%	4.8%
(精神)	4.2%	18.9%	47.6%	25.2%	4.0%

障害種別・誤差別 「現行の二次判定」と「障害支援区分モデル事業の一次判定」の比較(1,477件)

「現行の二次判定」と「障害支援区分モデル事業の二次判定」が一致したケース

	現行二次判定 > モデル一次判定		一致 ±0	現行二次判定 < モデル一次判定	
	-2以上	-1		+1	+2以上
全体	1.5%	16.2%	80.0%	1.8%	0.5%
(身体)	1.1%	13.6%	82.4%	2.1%	0.8%
(知的)	1.0%	16.5%	80.9%	1.4%	0.3%
(精神)	3.1%	20.5%	74.0%	1.9%	0.5%

3. 新たな判定式(案)の修正

「障害支援区分モデル事業」の結果を踏まえ、『二次判定での引き上げ率が高い「区分1」の精神障害者』に着目し、引き上げ率を低下(一致率を上昇)させるための修正を行うことで、「新たな判定式 修正版(案)」を構築した。

具体的には、「障害支援区分モデル事業」の結果から、

「新たな判定式(案)」の中で、一次判定が「区分1」となる判定式のうち、精神障害者における二次判定での引き上げ件数が多かった判定式を抽出。

これらの判定式が二次判定で引き上げられる要因となった状態像を踏まえ、当該障害者の一次判定が「区分2」となるよう、判定式の修正を実施し、これを「新たな判定式 修正版(案)」とした。

「新たな判定式 修正版(案)」に、「障害支援区分モデル事業」のデータ(2,611件)を組み込んだ場合、『精神障害で一次判定が「区分1」の場合』の引き上げ率が27.3%まで低下することが確認された。

障害種別・区分別 一次判定から二次判定での引き上げ率

	障害支援区分モデル事業の一次判定結果						
	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
全体	100.0%	24.3%	21.4%	19.1%	18.9%	13.2%	-
(身体)	100.0%	19.1%	20.6%	18.4%	17.3%	9.3%	-
(知的)	-	18.6%	22.7%	20.8%	22.2%	18.1%	-
(精神)	-	35.9%	25.5%	24.2%	9.8%	8.8%	-

修正版	障害支援区分モデル事業の一次判定結果						
	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
全体	100.0%	20.0%	22.0%	19.4%	17.7%	12.4%	-
(身体)	100.0%	18.2%	19.9%	18.1%	16.8%	8.6%	-
(知的)	-	16.4%	23.8%	21.1%	20.4%	17.1%	-
(精神)	-	27.3%	26.0%	25.8%	17.3%	7.0%	-

障害種別・モデル事業別 一次判定から二次判定での引き上げ率

	一次判定から二次判定での引き上げ率			一次判定から二次判定での引き上げ率	
	現行(H23.10～ H24.09)(a)	障害支援区分 モデル事業(b)	差引(b)-(a)	修正版(c)	差引(c)-(a)
全体	34.0%	15.6%	18.4%ポイント	15.2%	18.8%ポイント
(身体)	17.9%	12.0%	5.9%ポイント	11.6%	6.3%ポイント
(知的)	40.7%	15.8%	24.9%ポイント	15.3%	25.4%ポイント
(精神)	44.5%	21.9%	22.6%ポイント	21.1%	23.4%ポイント
乖離 (精神)-(身体)	26.6%ポイント	9.9%ポイント	16.7%ポイント	9.5%ポイント	17.1%ポイント

この「新たな判定式 修正版(案)」について、12月中にパブリックコメントを実施予定。

(参考)

障害支援区分モデル事業 集計結果一覧

1-1 「障害支援区分モデル事業 一次判定」×「障害支援区分モデル事業 二次判定」(2,611件)

全体		障害支援区分モデル事業「二次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位 変更率	下位 変更率
障害支援区分モデル事業 「二次判定」	非該当		1	1					2	0.0%	100.0%	-
	区分1		143	39	5	2			189	75.7%	24.3%	0.0%
	区分2		4	473	115	14	1		607	77.9%	21.4%	0.7%
	区分3		1	8	401	94	3		507	79.1%	19.1%	1.8%
	区分4		1	2	11	350	84	1	449	78.0%	18.9%	3.1%
	区分5				2	5	310	48	365	84.9%	13.2%	1.9%
	区分6		1			3	19	469	492	95.3%	-	4.7%
合計		0	151	523	534	468	417	518	2,611	82.2%	15.6%	2.2%

(身体)		障害支援区分モデル事業「二次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位 変更率	下位 変更率
障害支援区分モデル事業 「二次判定」	非該当		1	1					2	0.0%	100.0%	-
	区分1		55	11	1	1			68	80.9%	19.1%	0.0%
	区分2		1	142	34	3			180	78.9%	20.6%	0.6%
	区分3		1	3	182	40	2		228	79.8%	18.4%	1.8%
	区分4		1		8	130	29		168	77.4%	17.3%	5.4%
	区分5				1	3	172	18	194	88.7%	9.3%	2.1%
	区分6					3	10	318	331	96.1%	-	3.9%
合計		0	59	157	226	180	213	336	1,171	85.3%	12.0%	2.6%

(知的)		障害支援区分モデル事業「二次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位 変更率	下位 変更率
障害支援区分モデル事業 「二次判定」	非該当								0	-	-	-
	区分1		57	11	1	1			70	81.4%	18.6%	0.0%
	区分2		1	152	41	3	1		198	76.8%	22.7%	0.5%
	区分3			3	161	42	1		207	77.8%	20.8%	1.4%
	区分4			1	6	210	62		279	75.3%	22.2%	2.5%
	区分5				1	2	173	39	215	80.5%	18.1%	1.4%
	区分6					1	8	304	313	97.1%	-	2.9%
合計		0	58	167	210	259	245	343	1,282	82.4%	15.8%	1.8%

(精神)		障害支援区分モデル事業「二次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位 変更率	下位 変更率
障害支援区分モデル事業 「二次判定」	非該当								0	-	-	-
	区分1		41	19	3	1			64	64.1%	35.9%	0.0%
	区分2		2	217	64	10	1		294	73.8%	25.5%	0.7%
	区分3			2	114	35	2		153	74.5%	24.2%	1.3%
	区分4			1	1	87	21	1	111	78.4%	19.8%	1.8%
	区分5				1	1	50	5	57	87.7%	8.8%	3.5%
	区分6		1				5	56	62	90.3%	-	9.7%
合計		0	44	239	183	134	79	62	741	76.2%	21.9%	1.9%

1 - 2 【参考】：「現行(障害程度区分) 一次判定」×「現行(障害程度区分) 二次判定」(226,723件)

平成23年10月～平成24年9月の認定(実績)データ

全 体		現行(障害程度区分)「二次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位 変更率	下位 変更率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当	254	866	129	12	2	1		1,264	20.1%	79.9%	-
	区分1	9	14,447	9,174	1,653	145	10		25,438	56.8%	43.2%	0.0%
	区分2	4	164	36,312	20,413	3,322	201	12	60,428	60.1%	39.6%	0.3%
	区分3	1	2	144	26,043	17,007	3,198	204	46,599	55.9%	43.8%	0.3%
	区分4			7	87	14,900	10,191	1,377	26,562	56.1%	43.6%	0.4%
	区分5			1	10	134	17,685	9,162	26,992	65.5%	33.9%	0.5%
	区分6	1			2	21	301	39,115	39,440	99.2%	-	0.8%
	合計	269	15,479	45,767	48,220	35,531	31,587	49,870	226,723	65.6%	34.0%	0.4%

(身体)		現行(障害程度区分)「二次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位 変更率	下位 変更率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当	118	270	28	4		1		421	28.0%	72.0%	-
	区分1	4	4,287	1,489	183	8	1		5,972	71.8%	28.1%	0.1%
	区分2	3	89	12,868	3,622	401	19	3	17,005	75.7%	23.8%	0.5%
	区分3	1	2	87	12,082	3,516	409	23	16,120	75.0%	24.5%	0.6%
	区分4			7	51	7,330	2,577	267	10,232	71.6%	27.8%	0.6%
	区分5			1	8	81	10,813	4,484	15,387	70.3%	29.1%	0.6%
	区分6	1			1	10	187	31,464	31,663	99.4%	-	0.6%
	合計	127	4,648	14,480	15,951	11,346	14,007	36,241	96,800	81.6%	17.9%	0.6%

(知的)		現行(障害程度区分)「二次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位 変更率	下位 変更率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当	57	169	29	2	1			258	22.1%	77.9%	-
	区分1	1	4,777	3,156	580	57	5		8,576	55.7%	44.3%	0.0%
	区分2	1	34	13,968	10,912	2,135	139	9	27,198	51.4%	48.5%	0.1%
	区分3			47	13,857	13,878	2,880	196	30,858	44.9%	54.9%	0.2%
	区分4				42	9,044	8,886	1,290	19,262	47.0%	52.8%	0.2%
	区分5				3	68	10,488	7,382	17,941	58.5%	41.1%	0.4%
	区分6	1			1	14	181	22,602	22,799	99.1%	-	0.9%
	合計	60	4,980	17,200	25,397	25,197	22,579	31,479	126,892	58.9%	40.7%	0.3%

(精神)		現行(障害程度区分)「二次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位 変更率	下位 変更率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当	87	453	78	6	1			625	13.9%	86.1%	-
	区分1	4	6,065	5,044	1,023	95	6		12,237	49.6%	50.4%	0.0%
	区分2	1	44	11,966	7,956	1,156	69	3	21,195	56.5%	43.3%	0.2%
	区分3			17	2,972	1,785	276	6	5,056	58.8%	40.9%	0.3%
	区分4				2	742	410	43	1,197	62.0%	37.8%	0.2%
	区分5					3	613	194	810	75.7%	24.0%	0.4%
	区分6						10	684	694	98.6%	-	1.4%
	合計	92	6,562	17,105	11,959	3,782	1,384	930	41,814	55.3%	44.5%	0.2%

2 - 1 「現行(障害程度区分) 二次判定」×「障害支援区分モデル事業 一次判定」(2,611件)

全 体		障害支援区分モデル事業「一次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位判定率	下位判定率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当								0	-	-	-
	区分1	1	131	187	44	11		1	375	34.9%	64.8%	0.3%
	区分2	1	46	269	136	32	3		487	55.2%	35.1%	9.7%
	区分3		9	125	201	139	26	2	502	40.0%	33.3%	26.7%
	区分4		3	24	111	180	103	24	445	40.4%	28.5%	31.0%
	区分5			2	13	80	170	127	392	43.4%	32.4%	24.2%
	区分6				2	7	63	338	410	82.4%	-	17.6%
	合計	2	189	607	507	449	365	492	2,611	49.4%	32.0%	18.7%

(身体)		障害支援区分モデル事業「一次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位判定率	下位判定率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当								0	-	-	-
	区分1	1	46	53	23	3			126	36.5%	62.7%	0.8%
	区分2	1	17	75	52	16	3		164	45.7%	43.3%	11.0%
	区分3		4	44	78	43	14	2	185	42.2%	31.9%	25.9%
	区分4		1	8	62	68	49	15	203	33.5%	31.5%	35.0%
	区分5				11	35	92	65	203	45.3%	32.0%	22.7%
	区分6				2	3	36	249	290	85.9%	-	14.1%
	合計	2	68	180	228	168	194	331	1,171	51.9%	28.9%	19.2%

(知的)		障害支援区分モデル事業「一次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位判定率	下位判定率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当								0	-	-	-
	区分1		54	61	13	5			133	40.6%	59.4%	0.0%
	区分2		14	91	65	13			183	49.7%	42.6%	7.7%
	区分3		1	39	84	95	11	2	232	36.2%	46.6%	17.2%
	区分4		1	5	42	108	63	17	236	45.8%	33.9%	20.3%
	区分5			2	3	56	100	75	236	42.4%	31.8%	25.8%
	区分6					2	41	219	262	83.6%	-	16.4%
	合計	0	70	198	207	279	215	313	1,282	51.2%	32.8%	16.1%

(精神)		障害支援区分モデル事業「一次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位判定率	下位判定率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当								0	-	-	-
	区分1		40	88	9	3		1	141	28.4%	71.6%	0.0%
	区分2		18	123	32	7			180	68.3%	21.7%	10.0%
	区分3		4	66	71	30	8		179	39.7%	21.2%	39.1%
	区分4		2	16	37	55	17	2	129	42.6%	14.7%	42.6%
	区分5			1	4	12	25	20	62	40.3%	32.3%	27.4%
	区分6					4	7	39	50	78.0%	-	22.0%
	合計	0	64	294	153	111	57	62	741	47.6%	29.3%	23.1%

2 - 2 「現行(障害程度区分) 二次判定」×「障害支援区分モデル事業 一次判定」(1,477件)

「現行の二次判定」と「障害支援区分モデル事業の二次判定」が一致したケース

全 体		障害支援区分モデル事業「一次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位判定率	下位判定率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当								0	-	-	-
	区分1	1	118	4	1	1		1	126	93.7%	5.6%	0.8%
	区分2	1	22	242	7				272	89.0%	2.6%	8.5%
	区分3		4	77	177	4	2		264	67.0%	2.3%	30.7%
	区分4		2	11	59	150	1	3	226	66.4%	1.8%	31.9%
	区分5			1	2	45	158	11	217	72.8%	5.1%	22.1%
	区分6					1	35	336	372	90.3%	-	9.7%
	合計	2	146	335	246	201	196	351	1,477	80.0%	2.4%	17.7%

(身体)		障害支援区分モデル事業「一次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位判定率	下位判定率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当								0	-	-	-
	区分1	1	44	1	1	1			48	91.7%	6.3%	2.1%
	区分2	1	7	71	3				82	86.6%	3.7%	9.8%
	区分3		1	28	75	4	1		109	68.8%	4.6%	26.6%
	区分4		1	3	27	59	1	3	94	62.8%	4.3%	33.0%
	区分5				2	18	91	6	117	77.8%	5.1%	17.1%
	区分6						16	248	264	93.9%	-	6.1%
	合計	2	53	103	108	82	109	257	714	82.4%	2.9%	14.7%

(知的)		障害支援区分モデル事業「一次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位判定率	下位判定率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当								0	-	-	-
	区分1		48	1					49	98.0%	2.0%	0.0%
	区分2		5	78	2				85	91.8%	2.4%	5.9%
	区分3		1	26	70	4	1		102	68.6%	4.9%	26.5%
	区分4		1	3	26	87		1	118	73.7%	0.8%	25.4%
	区分5			1	1	36	90	3	131	68.7%	2.3%	29.0%
	区分6						28	219	247	88.7%	-	11.3%
	合計	0	55	109	99	127	119	223	732	80.9%	1.6%	17.5%

(精神)		障害支援区分モデル事業「一次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位判定率	下位判定率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当								0	-	-	-
	区分1		35	2				1	38	92.1%	7.9%	0.0%
	区分2		12	109	2				123	88.6%	1.6%	9.8%
	区分3		2	42	61		1		106	57.5%	0.9%	41.5%
	区分4		1	7	23	44			75	58.7%	0.0%	41.3%
	区分5			1	1	6	23	4	35	65.7%	11.4%	22.9%
	区分6					1	3	38	42	90.5%	-	9.5%
	合計	0	50	161	87	51	27	43	419	74.0%	2.4%	23.6%

3 - 1 (修正版): 「障害支援区分モデル事業 一次判定」×「障害支援区分モデル事業 二次判定」(2,611件)

全 体		障害支援区分モデル事業「二次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位 変更率	下位 変更率
障害支援区分モデル事業 「二次判定」	非該当		1	1					2	0.0%	100.0%	-
	区分1		140	29	4	2			175	80.0%	20.0%	0.0%
	区分2		7	479	121	15	1		623	76.9%	22.0%	1.1%
	区分3		1	12	390	93	4		500	78.0%	19.4%	2.6%
	区分4		1	2	17	343	76	2	441	77.8%	17.7%	4.5%
	区分5				2	12	317	47	378	83.9%	12.4%	3.7%
	区分6		1			3	19	469	492	95.3%	-	4.7%
合計		0	151	523	534	468	417	518	2,611	81.9%	15.2%	2.9%

(身体)		障害支援区分モデル事業「二次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位 変更率	下位 変更率
障害支援区分モデル事業 「二次判定」	非該当		1	1					2	0.0%	100.0%	-
	区分1		54	10	1	1			66	81.8%	18.2%	0.0%
	区分2		2	143	33	3			181	79.0%	19.9%	1.1%
	区分3		1	3	182	39	2		227	80.2%	18.1%	1.8%
	区分4		1		9	129	28		167	77.2%	16.8%	6.0%
	区分5				1	5	174	17	197	88.3%	8.6%	3.0%
	区分6					3	9	319	331	96.4%	-	3.6%
合計		0	59	157	226	180	213	336	1,171	85.5%	11.6%	2.9%

(知的)		障害支援区分モデル事業「二次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位 変更率	下位 変更率
障害支援区分モデル事業 「二次判定」	非該当								0	-	-	-
	区分1		56	10		1			67	83.6%	16.4%	0.0%
	区分2		2	152	43	4	1		202	75.2%	23.8%	1.0%
	区分3			4	157	41	2		204	77.0%	21.1%	2.0%
	区分4			1	9	205	54	1	270	75.9%	20.4%	3.7%
	区分5				1	7	181	39	228	79.4%	17.1%	3.5%
	区分6					1	7	303	311	97.4%	-	2.6%
合計		0	58	167	210	259	245	343	1,282	82.2%	15.3%	2.5%

(精神)		障害支援区分モデル事業「二次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位 変更率	下位 変更率
障害支援区分モデル事業 「二次判定」	非該当								0	-	-	-
	区分1		40	11	3	1			55	72.7%	27.3%	0.0%
	区分2		3	222	68	10	1		304	73.0%	26.0%	1.0%
	区分3			5	107	36	3		151	70.9%	25.8%	3.3%
	区分4			1	4	86	18	1	110	78.2%	17.3%	4.5%
	区分5				1	1	51	4	57	89.5%	7.0%	3.5%
	区分6		1				6	57	64	89.1%	-	10.9%
合計		0	44	239	183	134	79	62	741	76.0%	21.1%	3.0%

4 - 1 【修正版】：「現行(障害程度区分) 二次判定」×「障害支援区分モデル事業 一次判定」(2,611件)

全 体		障害支援区分モデル事業「一次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位判定率	下位判定率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当								0	-	-	-
	区分1	1	126	193	45	9		1	375	33.6%	66.1%	0.3%
	区分2	1	39	279	132	33	3		487	57.3%	34.5%	8.2%
	区分3		7	126	201	141	25	2	502	40.0%	33.5%	26.5%
	区分4		3	23	108	178	109	24	445	40.0%	29.9%	30.1%
	区分5			2	12	72	179	127	392	45.7%	32.4%	21.9%
	区分6				2	8	62	338	410	82.4%	-	17.6%
	合計	2	175	623	500	441	378	492	2,611	49.8%	32.3%	17.8%

(身体)		障害支援区分モデル事業「一次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位判定率	下位判定率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当								0	-	-	-
	区分1	1	45	54	23	3			126	35.7%	63.5%	0.8%
	区分2	1	16	75	52	17	3		164	45.7%	43.9%	10.4%
	区分3		4	44	78	43	14	2	185	42.2%	31.9%	25.9%
	区分4		1	8	62	68	49	15	203	33.5%	31.5%	35.0%
	区分5				10	33	95	65	203	46.8%	32.0%	21.2%
	区分6				2	3	36	249	290	85.9%	-	14.1%
	合計	2	66	181	227	167	197	331	1,171	52.1%	29.0%	18.9%

(知的)		障害支援区分モデル事業「一次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位判定率	下位判定率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当								0	-	-	-
	区分1		53	62	15	3			133	39.8%	60.2%	0.0%
	区分2		13	92	64	14			183	50.3%	42.6%	7.1%
	区分3			41	83	96	10	2	232	35.8%	46.6%	17.7%
	区分4		1	5	39	105	70	16	236	44.5%	36.4%	19.1%
	区分5			2	3	49	108	74	236	45.8%	31.4%	22.9%
	区分6					3	40	219	262	83.6%	-	16.4%
	合計	0	67	202	204	270	228	311	1,282	51.5%	33.2%	15.3%

(精神)		障害支援区分モデル事業「一次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位判定率	下位判定率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当								0	-	-	-
	区分1		37	92	8	3		1	141	26.2%	73.8%	0.0%
	区分2		13	130	30	7			180	72.2%	20.6%	7.2%
	区分3		3	66	73	29	8		179	40.8%	20.7%	38.5%
	区分4		2	15	36	56	17	3	129	43.4%	15.5%	41.1%
	区分5			1	4	11	25	21	62	40.3%	33.9%	25.8%
	区分6					4	7	39	50	78.0%	-	22.0%
	合計	0	55	304	151	110	57	64	741	48.6%	29.6%	21.9%

4 - 2 【修正版】：「現行(障害程度区分) 二次判定」×「障害支援区分モデル事業 一次判定」(1,477件)

「現行の二次判定」と「障害支援区分モデル事業の二次判定」が一致したケース

全 体		障害支援区分モデル事業「一次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位判定率	下位判定率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当								0	-	-	-
	区分1	1	115	7	1	1		1	126	91.3%	7.9%	0.8%
	区分2	1	15	248	8				272	91.2%	2.9%	5.9%
	区分3		3	78	173	8	2		264	65.5%	3.8%	30.7%
	区分4		2	10	56	151	4	3	226	66.8%	3.1%	30.1%
	区分5			1	2	40	164	10	217	75.6%	4.6%	19.8%
	区分6					2	34	336	372	90.3%	-	9.7%
	合計	2	135	344	240	202	204	350	1,477	80.4%	3.0%	16.6%

(身体)		障害支援区分モデル事業「一次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位判定率	下位判定率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当								0	-	-	-
	区分1	1	43	2	1	1			48	89.6%	8.3%	2.1%
	区分2	1	6	72	3				82	87.8%	3.7%	8.5%
	区分3		1	28	75	4	1		109	68.8%	4.6%	26.6%
	区分4		1	3	27	59	1	3	94	62.8%	4.3%	33.0%
	区分5				2	17	93	5	117	79.5%	4.3%	16.2%
	区分6						16	248	264	93.9%	-	6.1%
	合計	2	51	105	108	81	111	256	714	82.6%	2.9%	14.4%

(知的)		障害支援区分モデル事業「一次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位判定率	下位判定率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当								0	-	-	-
	区分1		47	2					49	95.9%	4.1%	0.0%
	区分2		4	79	2				85	92.9%	2.4%	4.7%
	区分3			28	67	6	1		102	65.7%	6.9%	27.5%
	区分4		1	3	23	87	3	1	118	73.7%	3.4%	22.9%
	区分5			1	1	31	96	2	131	73.3%	1.5%	25.2%
	区分6					1	27	219	247	88.7%	-	11.3%
	合計	0	52	113	93	125	127	222	732	81.3%	2.3%	16.4%

(精神)		障害支援区分モデル事業「一次判定」										
		非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	一致率	上位判定率	下位判定率
現行 「二次判定」 (障害程度区分)	非該当								0	-	-	-
	区分1		34	3				1	38	89.5%	10.5%	0.0%
	区分2		7	113	3				123	91.9%	2.4%	5.7%
	区分3		2	42	59	2	1		106	55.7%	2.8%	41.5%
	区分4		1	6	22	46			75	61.3%	0.0%	38.7%
	区分5			1	1	5	24	4	35	68.6%	11.4%	20.0%
	区分6					1	3	38	42	90.5%	-	9.5%
	合計	0	44	165	85	54	28	43	419	74.9%	3.3%	21.7%

障害支援区分への見直し

障害程度区分

【定義】

障害者等に対する障害福祉サービスの必要性を明らかにするため当該障害者等の心身の状態を総合的に示すもの。

【課題】

障害程度区分は、知的障害者及び精神障害者について、一次判定で低く判定され、二次判定で引き上げられている割合が高いことから、障害の特性を反映するよう見直すべきではないか、との課題が指摘。

二次判定で引き上げられた割合

[平成22年10月～平成23年9月]

身体：20.3% 知的：43.6% 精神：46.2%

[平成23年10月～平成24年9月]

身体：17.9% 知的：40.7% 精神：44.5%

障害支援区分

【定義】

障害者等の障害の多様な特性その他心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合を総合的に示すもの。

【施行期日】

平成26年4月1日

【適切な障害支援区分の認定のための措置】

政府は、障害支援区分の認定が知的障害者及び精神障害者の特性に応じて適切に行われるよう、区分の制定に当たっての適切な配慮その他の必要な措置を講ずるものとする。

【法施行後3年を目途とした検討】

政府は、障害者総合支援法の施行後3年（障害支援区分施行後2年）を目途として、障害支援区分の認定を含めた支給決定の在り方等について検討を加え、その結果に基づいて、所要の措置を講ずるものとする。



1. 新判定式（コンピュータ判定式）の構築

コンピュータ判定式の見直し

課題

現行のコンピュータ判定式は、開発された当時の要介護認定の判定式（樹形図）をそのまま活用したため、肢体不自由者以外の障害の特性を十分に反映できていない。

106項目の調査項目のうち、「行動障害や精神面等の調査項目（20項目）」の結果が、コンピュータ判定では評価されていない。

見直し

全ての調査項目を活用しつつ、現行の二次判定により近い一次判定が全国一律で可能となるように、コンピュータ判定式を抜本的に見直す。

障害程度区分

認定調査の結果を基に介護の
手間に係る時間を算出
算出された合計時間に応じて
区分が決定

平成21年度～23年度の認定データ（約14,000件）に基づき判定式を構築

障害支援区分

認定調査の結果や医師意見書の内容から、障害者の状態像を数量化
同じ状態像の障害者の「障害程度区分の二次判定結果」の実績を踏まえ
最も確率の高い区分を「障害支援区分の一次判定結果」とする。

警告コードの廃止

課題

要介護認定と同じものを活用しているため、障害の特性を踏まえていない。

見直し

障害の特性は多種多様であり、個々の障害者はさらに様々な状態である。

一部の組み合わせだけで障害の特性が、入力ミスかを判断することは困難であることから、警告コードは廃止。

2 . 調査項目の見直し (106項目 80項目)

調査項目の追加 [6 項目]

課 題

知的障害者及び精神障害者の特性をより反映できるように、調査項目を追加する必要がある。



見直し

現行の調査項目では評価が難しい知的障害者や精神障害者の特性をより反映するため、調査項目を追加。
特に、発達障害の特性にも配慮できるよう、行動障害に関する調査項目を追加。

調査項目の追加

健康・栄養管理：「体調を良好な状態に保つために必要な健康面・栄養面の支援」を評価

危険の認識：「危険や異常を認識し安全な行動を行えない場合の支援」を評価

読み書き：「文章を読むこと、書くことに関する支援」を評価

感覚過敏・感覚鈍麻：「発達障害等に伴い感覚が過度に敏感になること、鈍くなることの有無」を確認

集団への不適応：「集団に適応できないことの有無や頻度」を確認

多飲水・過飲水：「水中毒になる危険が生じるほどの多飲水・過飲水の有無や頻度」を確認

その他、評価内容を追加・見直す主な項目

衣服の着脱（衣服の準備等） じょくそう（予防のための介助） えん下（経管栄養等の状況）

食事（食事開始前の支援） 入浴（洗髪や洗顔、浴槽の出入り） 排便（月経時の処理）

薬の管理（内服薬以外） 金銭の管理（金融機関での手続き） 視力（全盲） 聴力（全ろう）

昼夜逆転（睡眠薬等の内服） 支援の拒否（介護以外の支援） 外出して戻れない（周辺地理を理解していない）

そううつ状態（そう状態） 不安定な行動（支援者等の変化） 話がまとまらない（興奮時の一時的な場合）

1人で出たがる、物や衣類を壊す、自らを傷つける行為、他人を傷つける行為（周囲や周辺の配慮等）

収集癖、不潔行為、異食行為、不適切な行為、突発的な行動（未然に防ぐ支援）

特別な医療 [12項目]（本人や家族等が行う類似の行為）

調査項目の統合 [14項目 7項目]、削除 [25項目]

課題

認定調査時における障害者の負担を軽減するため、不要な調査項目等を整理する必要がある。



見直し

障害程度区分の認定状況を分析し、評価が重複する調査項目を統合するとともに、他の調査項目や医師意見書で評価できる項目を削除する。

調査項目の統合

「上位の着脱」「ズボン・パンツ等の着脱」 「衣服の着脱」
 「洗身」「入浴の準備と後片付け」 「入浴」
 「調理」「食事の配膳・下膳」 「調理」
 「意思の伝達」「独自の意思伝達」「指示への反応」「説明の理解」 「コミュニケーション」「説明の理解」
 「被害的」「疑い深く拒否的」 「被害的・拒否的」
 「大声を出す」「通常と違う声」 「大声・奇声を出す」

調査項目の削除

麻痺 [5項目]	拘縮 [6項目]	じょくそう以外の皮膚疾患	飲水
洗顔	整髪	つめ切り	毎日の日課の理解
生年月日をいう	短期記憶	自分の名前をいう	今の季節を理解
場所の理解	幻視幻聴	火の不始末	文字の視覚的認識

() 「麻痺」及び「拘縮」は医師意見書の内容をコンピュータ判定（一次判定）で直接評価。

選択肢の統一

身体介助関係

声かけ等の支援によって行為や行動ができる場合「できる（介助なし）」とされ、声かけ等の支援が評価されない項目がある。

多動性や衝動性等の行動障害に対する見守り等の支援が評価されない。

選択肢統一

1. 支援が不要
2. 見守り等の支援が必要
3. 部分的な支援が必要
4. 全面的な支援が必要

運動機能の低下だけに限らず「知的障害や精神障害、発達障害による行動上の障害（意欲低下や多動）」や「内部障害や難病等の筋力低下や易疲労感」等によって「できない」場合を含めて判断。

日常生活関係

「行為、行動ができるかできないか」という判断基準であり「支援が必要かどうか」が評価されない。

普段行っていない場合「能力を勘案し総合的に判断する」となっているが、判断基準が不明確。

選択肢統一

1. 支援が不要
2. 部分的な支援が必要
3. 全面的な支援が必要

施設入所や家族との同居等、普段過ごしている環境ではなく、「自宅・単身」を想定して判断。

日頃行っていない場合は、一連の行為を行うために必要な運動機能や判断力の有無、認識しているか等を踏まえ判断。

行動障害関係

見守り等の支援によって行動上の障害が現れていない場合「行動障害がない」となる。

選択肢統一

1. 支援が不要
2. 希に支援が必要
3. 月に1回以上の支援が必要
4. 週に1回以上の支援が必要
5. ほぼ毎日（週に5日以上）の支援が必要

行動上の障害が生じないように行っている支援や配慮、投薬等の頻度を含め判断。

評価方法の見直し

できたりできなかつたりする場合

「より頻回な状況」に基づき判断するため
「できない場合」が評価されない

自宅等の慣れている状況でのみできる場合

「より頻回な状況」に基づき判断するため
「慣れていない状況でできない場合」が評価されない

障害や症状に変化がある場合

「調査時の状態や症状」に基づき判断するため
「重度の時の状態や症状」が評価されない

評価方法
見直し

できたりできなかつたりする場合は
「できない状況」に基づき判断



「慣れていない状況や初めての場所等では
できない場合」を含めて判断

評価方法
見直し

障害等の状態や難病等の症状に変化がある場合は
「支援が必要な状態」に基づき判断

その他（認定調査項目以外の活用）

医師意見書

医師意見書の内容のうち、以下の項目をコンピュータ判定で直接評価。

（知的障害や精神障害の特性をより評価）

てんかん

精神障害の機能評価

（調査項目の評価を補完）

麻痺

関節の拘縮

（ ）認定調査員による調査項目ではないことから、80項目には含まれない。

障害支援区分への見直し（案）に対する意見募集の結果概要

（平成25年8月30日 厚生労働省HP掲載）

1. 意見募集期間

平成25年7月1日～平成25年7月31日

2. 募集方法

厚生労働省の「意見募集」ホームページにおいて公募

3. 意見の主な内容

（総提出件数：245件）

（1）判定式（コンピュータ判定式）

知的障害者や精神障害者の特性に限らず、身体障害者や重複障害者等の特性にも留意しながら判定式を構築してほしい。

平成21年度～23年度の約14,000件の認定データに基づき判定式（案）を構築したとあるが、約14,000件の認定データに多種多様な障害の特性等が適切に反映されているのか。

現在、利用している障害福祉サービスが継続できるよう、障害支援区分の認定に伴い、現在認定を受けている障害程度区分から下がることのないようにしてほしい。

モデル事業の結果を踏まえ、明らかに適当ではない組み合わせについては、現行の障害程度区分と同様に警告コードを設けてもよいのではないか。 等

（2）認定調査

ア．認定調査項目

知的障害者や精神障害者の特性に限らず、身体障害者や重複障害者等の特性にも留意しながら認定調査項目を検討してほしい。

選択肢の「部分的な支援や介助が必要」と「全面的な支援や介助が必要」の判断基準をより明確にしてほしい。

家族や支援者の有無や状況など、障害者の置かれている環境に関する項目を認定調査項目に追加してほしい。

性的行動や触法行為を行う恐れのある障害者に対する支援の度合も審査判定に必要であり、認定調査項目に追加すべきではないか。

障害の特性は多種多様であるため、認定調査項目の統合や削除は行わずに、きめ細かい認定調査を実施すべきではないか。 等

(2) 認定調査

イ．認定調査の実施方法

認定調査員によって結果が変わらないよう、認定調査項目の新たな判断基準等を周知徹底し、認定調査員の質の向上（スキルアップ）を図るべき。

認定調査員が判断に迷った内容を審査会委員に対して適切に伝達するため、認定調査員に対し、判断に迷った原因などの特記事項への記載を徹底してほしい。 等

(3) その他

ア．市町村審査会

各地域の市町村審査会によって結果が変わらないよう、審査会委員に対して新たな審査判定の基準等を周知徹底し、審査会委員の質の向上（スキルアップ）を図るべき。 等

イ．医師意見書

医師意見書の一部項目を一次判定で直接評価することについて、医師意見書を書く現場の医師に対して、周知徹底を図ってほしい。

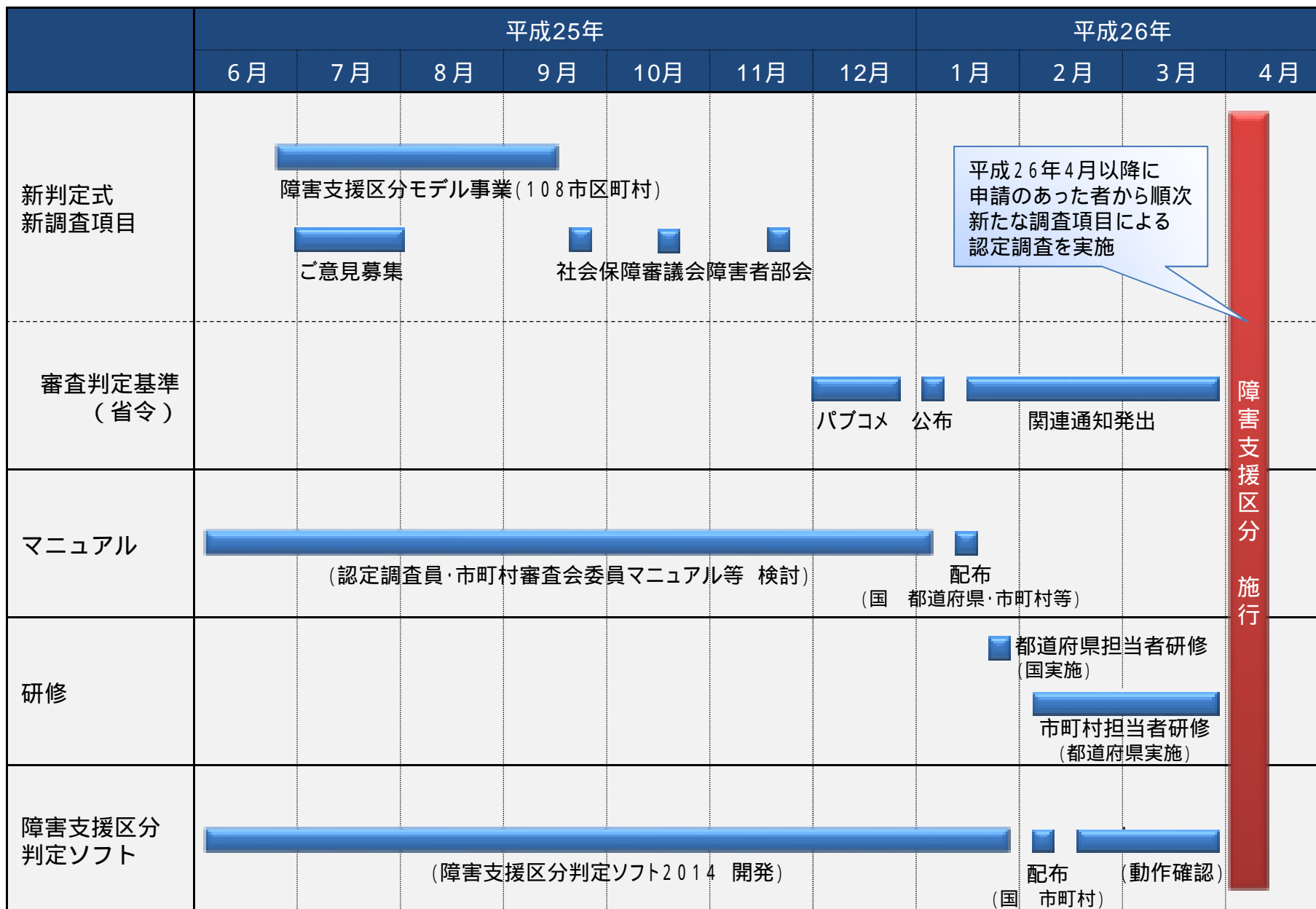
専門外の医師が医師意見書を記載した場合など、一次判定で直接評価する麻痺や拘縮等の項目が「空欄（未記入）」のまま提出され、実際の身体状況が適切に評価されない可能性があるため、対策が必要ではないか。 等

ウ．その他

総合福祉部会の骨格提言において、区分は廃止すべきとの結論が出ており、この提言に沿った見直しを進めるべきである。

3障害（身体・知的・精神障害）共通の審査判定基準には限界があり、全ての障害者を網羅することは困難ではないか。 等

障害支援区分の施行に向けたスケジュール（案）



「新判定式（コンピュータ判定式）」（案）の仕組み

参考

認定調査項目等を支援行為や選択肢の回答傾向が類似している12群に分類

起居動作	寝返りや両足での立位保持など	行動上の障害 A	支援の拒否や暴言暴行など支援面
生活機能	食事や排便など	行動上の障害 B	多動やこだわりなど行動面
生活機能	移乗や口腔清潔など	行動上の障害 C	話がまとまらない、意欲欠如など精神面
視聴覚機能	視力や聴力	特別な医療	点滴の管理や経管栄養など
認知機能	薬の内服や日常の意思決定など	麻痺・拘縮	麻痺や拘縮（意見書）
応用日常生活動作	掃除や買い物など	その他	てんかん、精神障害の二軸評価など（意見書）

認定調査の結果と医師意見書の内容を踏まえ、各群ごとの合計点を算出（障害者の状態像を数量化）

全面支援の合計点は100点

起居動作	寝返り	支援不要	0	見守り等	7.8	部分支援	10.4	全面支援	14.8	7.8
	起き上がり	支援不要	0	見守り等	6.2	部分支援	8.9	全面支援	15.0	8.9
	座位保持	支援不要	0	見守り等	6.8	部分支援	11.6	全面支援	15.9	6.8
	両足立位	支援不要	0	見守り等	7.2	部分支援	9.4	全面支援	14.5	9.4
	歩行	支援不要	0	見守り等	5.4	部分支援	7.7	全面支援	13.6	5.4
	立ち上がり	支援不要	0	見守り等	5.1	部分支援	7.7	全面支援	14.8	7.7
	片足保持	支援不要	0	見守り等	2.8	部分支援	3.4	全面支援	11.4	2.8

「起居動作」の合計点 = 48.8

「障害程度区分の二次判定結果」と関連性の高い「各群の合計点」や「認定調査項目の各選択肢」等の組み合わせ（216組）の中で状態像が合致する組み合わせの「障害程度区分の二次判定結果の比率」を踏まえ、「障害支援区分の一次判定」を決定

No	条件 1	条件 2	条件 3	条件 4	条件 5	条件 6	...
38 / 216	生活機能 15.5	生活機能 = 0.0	応用動作 36.2	応用動作 73.2	行動障害 A 20.1	感情が不安定 2.1	

No	非該当	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6
38	0.0%	4.3%	74.5%	20.2%	1.1%	0.0%	0.0%

「区分 2」 = 一次判定結果

障害支援区分の調査項目（案）

参 考

1．移動や動作等に関連する項目 [12項目]				
1 - 1 寝返り	1 - 2 起き上がり	1 - 3 座位保持	1 - 4 移乗	
1 - 5 立ち上がり	1 - 6 両足での立位保持	1 - 7 片足での立位保持	1 - 8 歩行	
1 - 9 移動	1 - 10 衣服の着脱	1 - 11 じょくそう	1 - 12 えん下	
2．身の回りの世話や日常生活等に関連する項目 [16項目]				
2 - 1 食事	2 - 2 口腔清潔	2 - 3 入浴	2 - 4 排尿	
2 - 5 排便	2 - 6 健康・栄養管理	2 - 7 薬の管理	2 - 8 金銭の管理	
2 - 9 電話等の利用	2 - 10 日常の意思決定	2 - 11 危険の認識	2 - 12 調理	
2 - 13 掃除	2 - 14 洗濯	2 - 15 買い物	2 - 16 交通手段の利用	
3．意思疎通等に関連する項目 [6項目]				
3 - 1 視力	3 - 2 聴力	3 - 3 コミュニケーション	3 - 4 説明の理解	
3 - 5 読み書き	3 - 6 感覚過敏・感覚鈍麻	-	-	
4．行動障害に関連する項目 [34項目]				
4 - 1 被害的・拒否的	4 - 2 作話	4 - 3 感情が不安定	4 - 4 昼夜逆転	4 - 5 暴言暴行
4 - 6 同じ話をする	4 - 7 大声・奇声を出す	4 - 8 支援の拒否	4 - 9 徘徊	4 - 10 落ち着きがない
4 - 11 外出して戻れない	4 - 12 一人で出たがる	4 - 13 収集癖	4 - 14 物や衣類を壊す	4 - 15 不潔行為
4 - 16 異食行動	4 - 17 ひどい物忘れ	4 - 18 こだわり	4 - 19 多動・行動停止	4 - 20 不安定な行動
4 - 21 自らを傷つける行為	4 - 22 他人を傷つける行為	4 - 23 不適切な行為	4 - 24 突発的な行動	4 - 25 過食・反すう等
4 - 26 そううつ状態	4 - 27 反復的行動	4 - 28 対人面の不安緊張	4 - 29 意欲が乏しい	4 - 30 話がまとまらない
4 - 31 集中力が続かない	4 - 32 自己の過大評価	4 - 33 集団への不適応	4 - 34 多飲水・過飲水	-
5．特別な医療に関連する項目 [12項目]				
5 - 1 点滴の管理	5 - 2 中心静脈栄養	5 - 3 透析	5 - 4 ストーマの処置	
5 - 5 酸素療法	5 - 6 レスピレーター	5 - 7 気管切開の処置	5 - 8 疼痛の看護	
5 - 9 経管栄養	5 - 10 モニター測定	5 - 11 じょくそうの処置	5 - 12 カテーテル	